

イベント情報

こども食堂

内容 子どもたちの居場所づくりを一緒にしませんか？料理のお手伝い、食事、学習支援など
とき 毎月第4水曜日16:30~
ところ 中部住民センター
申込先 チームせせらgooスマイルダイニング(こども食堂)(右記連絡先参照)



親子で楽しむ歌のサークル

内容 子どもと一緒にうたを歌いましょう！
とき 毎月第1・3金曜日 14:30~16:00
ところ 北部住民センターなど
 ままキッズLOCUS
 (右記LINEQRコード参照)



絵本のゆずりあい会&ばーばのおやつ

内容 ポイントを使って、読まなくなった絵本や卵・乳・小麦不使用のおやつと交換しましょう！
とき 3月23日(土)13:00~15:00
ところ 龍馬館(京田辺市興戸久保17)
参加費 300円で10ポイントに交換(読まなくなった絵本をお持ち頂くと+5ポイント)
申込先 ばーばの手(右記連絡先参照)

市民ねっと楽学塾

内容 京田辺市の歴史と文化(飯岡地域のよもやま話)
講師 京田辺市の歴史かたりべ 鷹野一太郎氏
とき 3月28日(木)10:00~11:30
ところ 京田辺市社会福祉センター
参加費 無料 **申込** 不要
問合せ まちづくり市民ねっと京田辺(右記連絡先参照)

情報誌作成にあたって

今回この情報誌を作成するにあたり、京田辺まち・しる・つくる塾を開催し、市民活動団体の方々にご意見をお聴きしました。ありがとうございました！



京田辺まち・しる・つくる塾キックオフミーティングの時の様子



池堂(左) 太田(右) 岩田(中央)

~同志社女子大学の市役所インターン生が取材し、記事を作りました！~

- (太田) 今回インタビューさせていただいたことで、各団体さんの熱い思いを感じる事が出来ました。
- (岩田) 志を持ち活動される方々に刺激を受けました。貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。
- (池堂) 団体の皆さんの熱い思いに触れ自分も一緒に楽しみながら記事を書くことができました。

メンバー募集

京田辺市フードバンク設立準備会
 社会貢献に興味のある方！料理に自信のある方！どんな人でも大歓迎です。
 一緒にフードバンクを運営していく市民ボランティアを募集！
連絡先 ☎090-1148-6473(代表：佐野あて)

健康つぼ愛好会
 現在、鍼灸師の佐藤さんと京田辺市社会福祉協議会のボランティアで活動中。健康についてのノウハウがなくとも大丈夫。健康意識を持っている方や若い人を募集。
連絡先 tuboaikokai@gmail.com(代表：佐藤あて)

住みやすい京田辺づくり隊
 現在7人で活動しています。70歳以上が多いため、若い方も入ってほしいです。
連絡先 ☎0774-62-6350(代表：内藤あて)

チームせせらgoo スマイルダイニング(こども食堂)
 活動を京田辺全体に広げたいため、新しくリーダーになる方を募集。特に50~60代の方！
連絡先 ☎090-1148-6473(代表：佐野あて)

NPO法人すきなまち京田辺塾
 現在27人で活動中。京田辺市民をはじめ誰でも参加可能。京田辺市が好きの方、活動に少しでも興味をお持ちの方募集。
 会員：一般会員、正会員、賛助会員、学生会員の4つのタイプ
 一般会員は年会費1口2000円。
連絡先 ☎090-3974-0847(代表：橋本あて)

ばーばの手
 アレルギーがあるお子さんやお孫さんを持つメンバーが多くいます。ワイワイした楽しい雰囲気です。特に食べることが好きで事務ができる方募集！
連絡先 ☎090-6758-5212(代表：有地あて)

ボーイスカウト田辺第一団
 随時体験受付中。女の子も活動しています。写真や動画もチェックしてくださいね。お気軽にお問い合わせください。



まちづくり市民ねっと京田辺
 京田辺を愛♡する方！
 まちづくり市民活動に興味のある方！
 まずは一度活動に参加してみてください。
連絡先 ☎090-5974-4353(事務局：吉村あて)

ままキッズLOCUS
 現在大人6人と2~4歳の子どもたちで活動中。子育て中のママさんと歌うことが好きな方、定期的に参加できる方歓迎。
 1回1家族500円



京田辺市民活動団体情報誌 Kyotanabe Civic Activity Organizations Magazine

市民活動団体とは、「子育て支援」「環境保全」「防災活動」など様々なテーマで、私たちが住むこのまちをより良くする活動を自主的に行う団体のことです。これらの団体は、老若男女、様々な立場の方が共通の目的を持って、いきいきと楽しく活動されています。

皆さん、京田辺で活躍されている市民活動団体をご存じでしょうか？

市民活動って、楽しく、やりがいがあるものなんです！皆さんも始めてみませんか？
 Let's try 市民活動！

※この情報誌では、市主催事業「平成30年度京田辺まち・しる・つくる塾」にご応募いただき、活動のPRを希望された9つの団体を紹介しています。



©18-023

あつまろう！ つなごろう！ 京田辺

市民活動団体にインタビュー！

Q 活動のやりがい・楽しさってなんですか??

活動内で参加者の生の声を聞くことができ、よい刺激となっています。「またこの活動がしたい」と思ってもらえることが何よりの喜びです。ほかにも活動を通して京田辺のまちが好きな仲間に出会い、思いを共感しあえます。



団体：NPO法人 すきなまち京田辺塾
 名前：代表 橋本さん 右 会員 泉さん 左



団体：住みやすい京田辺づくり隊
 名前：代表 内藤さん

消費生活の問題について正しい情報を提供し、参加者に、今日は勉強になったと声をかけられることがうれしいです。また、メンバーと一緒に劇を作ることが楽しいですし、色々な人と交流することで元気をもらえます。

社会の役に立っていると思えることや自分を必要としてくれる人がいることにやりがいを感じています。活動の楽しさは、友達の輪が広がることだと思っています。その出会いが新しい活動を始めるきっかけになるかもしれないので。



団体：京田辺市フードバンク設立準備会
 名前：代表 佐野さん



団体：ボーイスカウト田辺第一団
 名前：代表 長野さん

子どもが自然の中で様々なことを経験し、自信をつけ、成長するにつれて顔の表情も変わっていく様子が見えたりするとうれしくなります。不便な環境の中でも、子どもと一緒に活動することが楽しいですし、ボーイスカウトの精神が受け継がれていくことを実感します。

アレルギーの有無に関係なく、みんなが料理を楽しんでいる姿を見たときにやりがいを感じます。大人も、子どもも混ざってみんなで料理をするときがとて賑やかで楽しいです！



団体：ばーばの手
 名前：代表 有地さん 左 中央 会員 安倉さん 高畑さん 右



団体：まちづくり市民ねっと京田辺
 名前：会長 河内さん 左 副会長 高岡さん 中央 事務局長 吉村さん 右

京田辺の更なる発展に少しでも貢献しているのかなと思うとやりがいを感じます。また、みんなで意見交換を行う時に、楽しさを感じます。ここは自分の意見を言える貴重な場ですので、意見を交換することで元気が出てきます。

わいわいとした雰囲気、先生オリジナルのパネル絵本による歌のレッスンでは子どもたちみんながぐずりません。また子どもたちの成長過程を見ることが出来るのも魅力です。最初は歌に抵抗があった息子も通う間に家でも積極的に歌うようになり、歌以外でも自発的に行動するようになりました。



団体：ままキッズLOCUS
 名前：会員 中野さん



団体：健康つぼ愛好会
 名前：代表 佐藤さん

健康に対する意識の高い人や、学んだ術を活用し広めようとしてくれる人がいるとうれしく感じます。事務所「ゆるり庵」はオシャレで落ち着いた雰囲気があり、年配の方から赤ちゃんまで温かみを感じて頂いています。

みんなで仲良く食事をする子どもがかわいいです。大学生や高齢者も参加し、様々な人が交流します。ボランティアがそれぞれの強みを生かして運営し、社会に貢献していると思えることがやりがいです。



団体：チームせせらgooスマイルダイニング(こども食堂)
 名前：副代表 新井さん

京田辺検定コーナー

京田辺のこと、どのくらい知っていますか？チャレンジしてみましょう！

問1 京田辺市は、外国から()が持ち込まれて日本で初めて飼われた地だとされています。
 ①オウム ②亀 ③カイコ

問2 京田辺市の花はヒラドツツジですが、その花言葉は()です。
 ①愛の喜び ②永遠の愛 ③幸せは必ず訪れる

問3 甘南備山は神が()場所という意味を持つ山です。
 ①隠れる ②遊ぶ ③寝る

私たちの団体 私たちの活動

京田辺市フードバンク設立準備会

★★もったいない食品を必要なところへ届ける★★

活動のきっかけは？

(代表の佐野さんは)子ども食堂を運営していますが、食品流通ルールの中で、無駄になる食材が出ていることに気づきました。同時期に、フードバンクに興味を持つスーパーグローバルハイスクール(文科省指定)である同志社国際中高の山本先生や生徒と出会いお話しする中で、この食品ロス問題を解決するためには地元の人と協働で活動しなくてはならないと思い、このフードバンク設立に向けて

動き始めました。

活動内容は？

企業、農家、一般家庭などから賞味期限が切れるまで2ヶ月以上猶予があり余っている食品を集めて、保管し、子ども食堂など必要なところへ届けることが一連の活動内容になります。また、集めた食品を使っておいしく食べられるレシピを作成し、食材と共に配布するという取り組みも検討中です。このレシピ考案や食品収集には同志社国際中高の生徒さんにも協力してい

ただく予定です。

今後の展望は？

現在は2019年度中のフードバンク設立に向けて社会福祉協議会と協働して準備中です。今後、フードバンクが実際に活動していく中で、新しい発想や気づきが出てくると思います。こうした気づきを基に、全く新しい活動が生まれ、それがどんどん広がっていくことを望んでいます。



チームせせらgoo スマイルダイニング(子ども食堂)

★★一緒に食べて一緒に勉強！★★

活動のきっかけは？

今、共働きの世帯が増え、子どもが一人で食事をとることが増えています。3年前、子どもの居場所をつくるために仲間集めを行い、そこから、仲良く食事をして学習支援も行う団体を立ち上げました。1年間準備を進め、平成29年4月から活動を開始しました。

活動内容は？

毎月第4水曜日、月1回スマイルダイニング(子ども食堂)を開催しています。ポラ

ンティアが夕食をつくり、子どもはお手伝いをします。ご飯ができたらみんなで楽しく食事をし、その後、子どもは大学生と一緒に勉強します。バーベキュー大会、クリスマスなどのイベントも開催しています。

今後の目標は？

現在は、草内・東の地域に住む子どもの受入をメインに実施しておりますが、今後、活動の仲間を増やし、京田辺の各地域に適した子ども食堂を広げていきたいです。また、一人暮らしの高齢

者も増えています。将来的には高齢者と子どもが気楽に集える居場所も作っていききたいと思います。



子ども食堂の様子



ボーイスカウト田辺第一団

★★自然とふれあいたくましく成長！★★

活動の歴史は？

ボーイスカウト田辺第1団は1977年に発団しました。各地域で団を1つずつ作るという流れの中、京田辺市でも田辺第1団が発足し今年で42年目になります。

活動目的は？

野外活動を中心に団体生活を通して子どもに社会の仕組みを学ばせ、自主性・協調性・リーダーシップ・責任感を養います。個人の家庭ではできないこと、チャレンジできないことを経験

することができます。学びの中で、自分の役割を知り、果たすことができる良き社会人になってもらうことを目的に活動しています。

活動内容は？

団は年齢ごとにビーバー隊(小学1年~2年生)・カブ隊(小学3年~5年生)・ボーイ隊(小学6年~中学3年)・ベンチャー隊(高校1年~高校3年)に所属します。ボーイスカウトの精神を残しつつ、年齢に応じたプログラムを組み、長く続けることで生涯を通じた人間教育を



ボーイスカウト活動の様子

健康つば愛好会

★★健康で後悔のない人生を目指しています★★

活動のきっかけは？

2025年に、日本は団塊の世代が後期高齢者となる超高齢社会を迎えることになり、病院の数が足りない、医療費が高いなど様々な問題が生じる未来を迎える中で、もしもの時のために「自分の健康は自分で守る」をモットーに健康づくりを啓発し、社会問題の解決を図る目的で設立しました。

活動内容は？

ボールを用いたつばマッサージやとんとん療法と

いった東洋医学を、誰でも道具が使えるように学んで頂き実践しています。また食と健康の結びつきから栄養豊富な烏骨鶏の卵を使った料理教室の開催などすることで、健康の意識を広めて地域ぐるみで支え合う仕組みを定着させ、地域のコミュニティを活性化させることに繋げています。

今後の目標は？

社会福祉協議会での10年ほどのボランティア活動の経験を土台に、数年以内に、市民主体の健康コミュニティ

サロンと題し、気軽に行けるカフェ「セルフDr'sカフェ」を開設し、運営する予定です。その他にも元気な市民の健康の秘訣を特集する「たなべ元気新聞」の発行や短期間で健康になる健康合宿等を行いたいです。



地域の方々があつまる「YORIAI」の様子

NPO 法人すきなまち京田辺塾

★★まちに関心を持って楽しく気軽にまちづくり★★

活動のきっかけは？

京田辺市役所では様々な取組を行っていますが、市民に知られていないところがあります。逆に市民もまちや行政の活動に興味のない方が大半です。より住みやすいまちにするために、市民が主体となって活発にまちづくりに参加できるように、京田辺市の魅力や課題などを知ってもらうきっかけを作る目的で設立しました。

活動内容は？

専門家と市内を巡回する防災活動や一休寺の座禅体験など体験型ワークショップを中心に行い、京田辺市について幅広く楽しく学びます。自分たちで実際に体験することで普段見えなかったまちの課題や魅力を発見し、まちへの関心を高め、まちが主体となる活発な体験を行うことができるのも魅力の1つです。

団体の強みは？

京田辺市に以前から在住している人も最近住み始めた人も学生も年配の方もみ

なが交流する中で一緒に話し合っ意見交換し、共有することができます。また1人の市民として一からまちづくりの事業を展開していくので、やり終えた後には他にはない大きな達成感を得られます。



一休寺での座禅体験事業の様子

まちづくり市民ねっと京田辺

★★京田辺を一流のいなかまちに★★

活動のきっかけは？

京田辺市が平成19年度に開催した「まちづくりチャレンジリーダー講座」を受講後、その修了生たちによってまちづくりに関する意見交換などを行う「まちチャリサロン」の活動を2年間行いました。その後これまでの活動を踏まえて「京田辺の今後」を考えていく中で、市民活動団体の設立に向けて気運が高まり、平成22年に「まちづくり市民ねっと京田辺」設立へと至りました。

活動内容は？

「京田辺を一流のいなかまちに」という目標を持ち活動しています。それを達成するために、市民力向上を目指した活動を中心に行っています。具体的には、月一回、行政・文化・健康・安心安全など様々な分野についての勉強会として「市民ねっと楽学塾」を開催しています。他にも、「安心安全マップ」作成や、継体天皇ゆかりの地を巡る「継体ウォーク」などを定期的に開催しています。

今後のめざすところは？

目標としている「一流のいなかまち」とは、市民全員がこの地に誇りをもって楽しく過ごせるまちです。そのためには市民に開かれたまちづくりをする必要があると考え、市民力の向上や、行政、大学、市民団体との協働に力を入れています。



継体ウォークの様子

住みやすい京田辺つくり隊

★★消費生活の問題を啓発★★

活動のきっかけは？

京田辺市が平成26年度に開催した「市民活動はじめの歩実践講座」を受講し、その卒業生を中心に立ち上げました。京田辺市は安全・安心のまちづくりを目指しており、我々もこのまちを守りたいと思い、活動しています。

活動内容は？

現在は、消費生活センターや社会福祉協議会等の依頼を受けてからプログラムを作り、上演しています。これからは依頼を受けてからで

活動を行っています。劇は、その時に被害が多い犯罪や、新聞に取り上げられたものを題材に自分たちで考え演じています。その際には、観客を寸劇に巻き込み、一方的にならないよう市民と同じ目線で正しい情報を楽しくわかりやすく伝えることを心掛けています。

今後の活動は？

現在は、消費生活センターや社会福祉協議会等の依頼を受けてからプログラムを作り、上演しています。これからは依頼を受けてからで

はなく、主体的に活動していきたいです。京田辺市の安全・安心を守るため、行政だけでなく市民が中心となって参加できる活動を行ってきたいです。



産業祭に消費生活の啓発に関するブースを出展

ばーばの手

★★アレルギーのある子ども安心して集える場所★★

活動のきっかけは？

(代表の有地さんの)孫にアレルギーがあったことが設立のきっかけになりました。安心して外食ができない孫のために、アレルギーに対応した料理を作る中で、アレルギーについて勉強し地域に還元しようと考え、「ばーばの手」設立に至りました。そのため、「アレルギーの子もそうでない子ども安心して集える場を作ろう」をコンセプトに活動しています。

活動内容は？

年間4回ほど、専門家によるアレルギーの勉強会や、ノンアレルギー食材を使った料理教室を行っています。参加して頂いた方は、こうした活動を通じて日々の料理のレパートリーを増やしていくことができます。和気あいあいとした雰囲気で行っており、イモほりや夏祭りといった季節に合わせたイベントも行っています。

今後の活動は？

昨年、スタッフの数人が外

部の勉強会に参加し、専門的な知識を習得しました。そのため、スタッフは今までもより専門的な対応をすることができるようになりました。子どものアレルギーで悩んでいる親御さんやおじいちゃん、おばあちゃんに気軽に参加してほしいです。



料理教室の様子

ママキッズ LOCUS

★★子育て中のママさんもお子さんも音楽で生き生き★★

活動のきっかけは？

京田辺市では子育て世代が気軽に音楽に触れる機会がなく、母親と子どもが一緒にできる習い事がしたいという思いがきっかけで活動を始めました。子どもの成長は早く、親子と一緒にいる時間はとても大切です。団体では「歌う」ことを通じて、気軽に音楽に親しみながら親子そろって楽しむことを目的に活動しています。

活動内容は？

月2回、親子で様々な歌をダンスやマラカスに合わせ、体全体を使って歌います。単に歌うだけでなく、口のピアニストと歌の先生による指導で楽しみながらしっかりとスキルアップを図ることができます。活動を通して母親同士の交流も広がり、親子で自由のびのびと過ごせる憩いの場所になっています。

団体の魅力、強みは？

活動中に子どもが騒いでも大丈夫なので、母親も安心して活動に参加できます。



参加者で歌っている様子